



さんじょう

八戸市立三条小学校
令和2年度学校だより
第4号
令和2年5月12日
☎ 27-2216

学校再開 ～子どもたちの笑顔～



校長 河村 雅庸

新型コロナウイルス感染症対策のため、昨年度の3月から継続されていた臨時休業が、ようやく終了し、先週の5月7日（木）から、予定通りに学校の教育活動再開となりました。そして、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。

新年度再スタートになった7日の学校は、再開を待ちわびた子どもたちの明るい笑顔と張り切った声でいっぱいでした。少し遅咲きになりましたが、桜のつぼみが一気に花開いたようでありました。保護者・地域の皆様には、ここまで、何度となく「さあ、今度こそ学校がはじまるぞ」という直前のタイミングでの臨時休業延長に理解いただくとともに、本当にご苦労をおかけしました。臨時休業中のご協力に対して、改めて感謝申し上げます。



さて、前述したように、再開後の学校は、子どもたちのやる気で満ちあふれています。どの教室を見て回っても、これまで通り子どもたちの頑張る姿を見て、心から当たり前の生活の有り難さを感じています。学校再開に当たり、7日朝の放送で子どもたちに、次のように話しました。

この長い臨時休業は、みんなの命を守るための対応でした。この間、三条小学校で一人も新型コロナウイルスに感染する人がいなかったこと、また、事故や悪いことに巻き込まれる人がいなかったこと、そして、みんなそろって、明るい笑顔で今日の再スタートができることをうれしく思います。みなさん一人一人が、きまりをしっかり守って生活してくれたおかげですね。思うように外出できない、遊べない中、よく辛抱して過ごすことができました。そのことを、校長先生はとても素晴らしいことだと思っています。

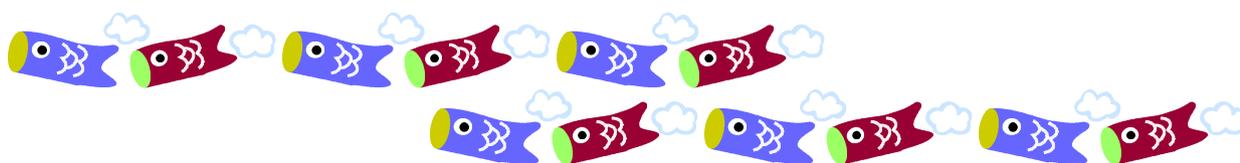
そして、今日改めてみなさんは、令和2年度の三条小学校のスタートラインに立ちました。今日から、新しい学年になっての学校生活が、本当の意味でスタートするのです。心と体の準備はばっちりですか。スタートダッシュ、全力でいきますよ。

とは言っても、新型コロナウイルス感染症への対策はまだまだ気を緩めるわけにはいきません。自分や友達、自分の家族、そしてまわりの人たちを守るためにも、これからも約束をしっかり行動に移して生活していきましょう。

まずは、子どもたちと当たり前に授業ができる、学校生活を送ることができる喜びを教職員一同かみしめながら、気持ちも新たに今年度の教育活動を進めて参りたいと思います。そして、今後も、感染対策を万全とした教育活動を進めて参ります。

☆ 久しぶりの学校生活で体調不良を訴えるお子さんが見られます。いつも以上に、お子さんへの声かけ、体調管理についてご配慮いただければと思います。

☆ 朝の登校の様子を見ていますと、多くの保護者の皆様に付き添いや見守りをしていただいている光景を目にします。安全・安心へのご協力ありがとうございます。



マスクを寄付していただきました!



4月27日（月）に八戸ペイントの田中雅章様より50枚入りのマスク3箱を学校へ寄付していただきました。

「三条小学校の子どもたちのために、使ってください。」

と話されておりました。心より感謝いたします。ありがとうございました。なお、マスクは、三条中学校や西園小学校にも寄付されたそうです。

布製マスクの配布について

本日、国よりコロナウイルス感染症防止対策のために配付されたマスクを1枚配付しました。全員、同じマスクを持っていますので、マスクには必ず記名をお願いします。また、2枚目のマスクは、到着次第配付予定です。

なお、マスクに不良品があった場合は、担任を通して学校までお知らせ下さい。その際には、マスクをの返却をお願いします。

